

平成27年度予算見積調書

課室名：高齢介護課
 担当名：施設整備担当
 内線：3260

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業	
B48	介護基盤緊急整備等特別対策事業費	一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉施設費	介護基盤緊急整備等特別対策事業費	
事業期間	根拠法令	なし		戦略項目	02 介護の安心		
				分野施策	010201 高齢者が安心して暮らせる社会づくり		
<p>1 事業の概要</p> <p>高齢化が進み、介護を必要とする高齢者の増加が予想される中、介護基盤の緊急整備が求められているため、地域密着型介護施設の整備費を助成する。</p> <p>なお、平成27年度以降は国の新しい基金事業（医療・介護総合確保推進基金）により実施するため、旧基金（シラコバト長寿社会福祉基金）の残余金は国庫へ返還する。</p> <p>(1)基金返還事業費 785,762千円 (2)介護基盤緊急整備等特別対策事業費 1,496,780千円</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1)事業内容</p> <p>ア 基金返還事業費 基金残余額の国庫返還 785,762千円 イ スプリンクラー整備特別対策事業 該当なし ウ 介護基盤の緊急整備特別対策事業 1,496,780千円 エ 認知症高齢者グループホーム等防災改修事業 該当なし</p> <p>(2)事業計画</p> <p>ア 基金残余額を返還するもの イ 該当なし ウ 介護基盤緊急整備等特別対策事業（合計55件） ・特別養護老人ホーム 3施設 ・ケアハウス 1施設 ・認知症グループホーム 10施設 ・デイサービス 4施設 ・小規模多機能型居宅介護事業所 14施設 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 11施設 ・複合型サービス 6施設 ・介護予防拠点 5施設 ・地域包括支援センター 1施設 エ 該当なし</p> <p>(3)事業効果</p> <p>・介護基盤緊急整備等臨時特例基金管理運営要領に定められた基金の精算手続きが完了する。 ・地域の介護ニーズに対応するとともに、利用者の安全に寄与する。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1)基金返還事業費 (県10/10) シラコバト長寿社会福祉基金繰入金 (2)介護基盤緊急整備等特別対策事業費 (県10/10) 医療・介護総合確保推進基金</p>							
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>							
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.5人=4,750千円</p>							
		財 源 内 訳					
予算額		繰入金				一般財源	前年との対比
決定額	2,282,542	2,282,542					1,343,856
前年額	938,686	938,686					